Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適　用　規　格						
定　格	使用温度範囲	−40 ℃～ +85 ℃（注1）			保存温度範囲	−10 ℃～ +60 ℃（注3）
	使用湿度範囲	40 %～ 80 %（注2）			保存湿度範囲	40 %～ 70 %（注3）
	電　圧	AC 250 V	UL･CSA	AC 30 V	適合ｹｰﾌﾞﾙ	UL1061 ： AWG22～30
	電　流	2 A	定格	2 A		UL1007 ： AWG24～30
					適合ｺﾝﾀｸﾄ	DF11-22SC* DF11-2428SC* DF11-30SC*

性　　能

	項　　目	試　験　方　法	規　　格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	−
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	−
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
	ランス強度	圧着端子が抜ける時の強度を測定する。	11.8 N以上であること。	○	−
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐衝撃性	加速度 490 m/s^2、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗： 500 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
	温度サイクル	温度 −55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 5～ 15 → 30 → 5～ 15分 を 5 ｻｲｸﾙ 試験する。	①絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−

備考
(注1)通電時の温度上昇を含みます。
(注2)結露のないこと。
(注3)基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
　　基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△2	1	DIS-H-00000313	HT.SATO	TS.FUKUSHIMA	15.04.02

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。
△2 フォーマット変更

承　認	KJ.KATAYOSE	05.01.05
検　図	TY.OMA	05.01.05
担　当	IO.DENPOUYA	05.01.05
製　図	IO.DENPOUYA	05.01.05

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS	製 品 規 格 表	図番	SLC4-162404-01
		製品名	DF11-*DS-2C(20)
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL543　△2　1/1

技書規２３１－１